

“つながる想い ともに創る SASEBO”^{ミライ}

みんなの力が SASEBOの未来を変えていく
ともに語り ともに描き つながる想い
「ひと」が輝き 「まち」が煌めく
夢と希望が あふれる新時代へ



この度、時代の潮流と直面する課題に素早く的確に対応し、未来のSASEBOを、市民の皆様と共に創り出すための総合的な羅針盤として、『第7次佐世保市総合計画 後期基本計画』を策定いたしました。

今回、後期基本計画のキャッチフレーズを、『つながる想い ともに創る SASEBO』^{ミライ}とさせていただきます。

このキャッチフレーズには、「市民一人ひとりが、『まちのあるべき姿』を共に語り、『まちの未来』を共に描くことで、夢と希望があふれる、SASEBOの新時代を創っていきたい。みんなの力でSASEBOの未来を変えていきたい」という思いが込められています。

本計画は、社会情勢の変化や前期基本計画の評価を行いながら、市の将来を見据えたまちづくりの方向性を検証いたしました。

そして、最重要課題「人口減少対策」の要である、子育て支援・教育の充実に重点的に取り組むため本計画の最上位に位置付けました。

また、文化・スポーツの力で自由で心豊かな市民生活の実現を目指す「文化スポーツ政策」や、まちの魅力を高め、若者の定着、定住人口の増加を図る「魅力ある持続可能な地域づくり」の取組を新たに位置付けるなど、様々な政策・施策体系の見直しも行ってまいります。

今後は、本計画に掲げられた各政策・施策を着実に推進しながら、市政の発展や市民生活の向上を目指してまいります。

さらに、本市が持つ多様な地域資源を活用し、まちの魅力を磨き上げ、地域への誇りと愛着（シビックプライド）の醸成や、市の魅力度・認知度向上（ブランディング）などを図ることで、市民の皆様からは「住み続けたい」、市外の皆様からは「住んでみたい」、「訪れてみたい」と感じてもらえるような「選ばれるまちSASEBO」の実現を目指してまいります。

本計画の策定にあたり、市民の皆様、本市にゆかりのある若者で構成された「SASEBO未来デザイン会議」の皆様から多くのご意見やご提案をいただくとともに、佐世保市総合計画審議会、佐世保市議会総合計画調査特別委員会等において、熱心なご審議をいただくなど、本計画には多くの市民の皆様のまちづくりへの思いが込められています。

多くの貴重なご意見やご提案をいただきました皆様には心から感謝申し上げますとともに、市民の皆様をはじめ、関係者の皆様には、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月

佐世保市長 **宮島大典**